## 議題 3

## 県職員によるボランティア活動の積極的な実施 人事課

ボランティア・地域活動を日常的に行い、県民全体の奉仕者であること再認識する

## < 実施内容 >

(1)地域・有志グループ・所属等を単位とするボランティア活動の実施

職員が積極的にボランティア・地域活動に参加できる基盤づくりを目指し、 原則、全職員がサークル・NPO法人等の母体に所属することとする。

各所属は、ボランティア休暇の取得など、職員がボランティア・地域活動に 参加する際に職場内で配慮する。

職員調に「ボランティア活動」欄を追加し、勤務地の検討に当たっては、 各職員のボランティア活動・地域活動の状況を配慮する。

各母体の情報は「職員ボランティア板」(仮)に登録することとし、職員への情報提供ツールとして活用していく。 併せて「Know Who データベース」に『ボランティア活動』欄を設定する。

(2)災害復旧支援ボランティア活動の実施

岐阜県職員ボランティア隊を強化し、平常時からの組織化を図り、非常時に備える。

- < 実施時期及びスケジュール >
  - (1)地域・有志グループ・所属等を単位とするボランティア活動の実施
    - ・~11月下旬 「職員ボランティア板(仮)」の環境整備

「職員ボランティア板(仮)」の設置を各所属へ通知

- ・~12月下旬 「職員ボランティア板(仮)」「Know Who データベース」 に情報を入力
- (2)災害復旧支援ボランティア活動の実施
  - ・各部、各振興局単位で、10月末までにボランティア機動班を編成済み